

広報 おおの

平成18年 (2006年)

No. 731

特集

岡田市長が初登庁

P4 学びの里「めいりん」利用申し込み受け付け開始 / P6 平成17年度決算 / P8 職員募集
P9 齊藤一郎氏迎えてコンサート など

8月号

岡田市長が初登庁



就任のごあいさつ

このたびの市長選挙におきまして、市民の皆様のおかげで、ご支援を受け、市政の重責を担うこととなりました。誠に身に余る光栄と存じ、心から厚くお礼申し上げます。もとより微力ではありますが、市民の皆様と協働し、勇気と情熱を持って、「ひかりかがやき、たくましさ」心ふれあうまち大野」の実現に向け、全力で取り組む所存でございます。

なにとぞ、市政の推進に一層のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のごあいさついたします。

大野市長 岡田 高大

市長に期待の

声

- ▼若い人の負担が大きい保育料を安くしてほしい。近くに幼稚園があるが、時間的な制約や給食がないなど利用しづらい。学校から民家のない道を通う村部の子供たちにバスを走らせて、安全を確保してほしい（五十歳代女性）
- ▼合併して和泉地区に活気がなくなってしまうので活気を取り戻してほしい（四十歳代男性）
- ▼子育て支援センターなどで実施している給食試食会は、同世代の子供と一緒に食べられ、子供も喜んでいるので引き続き実施してほしい（四十歳代女性）
- ▼子供が少なく、産業がないので若者が出て行ってしまう。大野を元気にしてほしい（七十歳代男性）
- ▼無駄遣いはやめて、子育てなど必要なところに使してほしい。市街地に活気を取り戻すため、子供とお年寄りが一緒に交流できる施設を作してほしい（五十歳代女性）
- ▼大野は住みやすい所だと思っているが、子供が遊べる施設が少ないので、同世代の親子で交流できる施設をつくってほしい（二十歳代男性）

スピード感ある市政運営を

岡田市長が記者会見

第十四代の岡田高大市長は七月七日、一般市民や市職員らに拍手で出迎えられ、初登庁しました。職員に訓話を述べた後、引き続き記者会見に臨みました。

記者会見で述べた市政に対する基本方針や抱負などのあらましを紹介します。



記者の質問に答える岡田市長（中央）

問 市長として最初に取り組むことをお聞かせください。

答 まず公約に掲げた「特別職の報酬見直し」はできるだけ早く実施していきたい。最低十割の削減は行いたい。それから、国道158号バイパスの整備など、国や県、関係機関に働きかけを行っていききたい。職員には「大野元気プラン」の周知を行っていききたい。

問 報酬見直しのほかに考えている行財政改革はありますか。

答 業務を見極め、民間にできることは民間にやってもらいたい。市民課だけでなく税務課など窓口業務の延長についても、人のやりくりをしながら経費の掛からない方法で取り組んでいきたい。早急に

担当課と打ち合わせして決まり次第お知らせしたい。

問 市民が一番求めているものは何だと思えますか。

答 活性化だと思うので、活性化につながる種まきができるだけ早く実施していきたい。スピード感を持って取り組みたい。

問 越美北線の利用促進策や必要性をどのように考えていますか。

答 和泉地区を含め、奥越には必要

だと感じています。普段車で福井に行く人への促進策も考え、啓発したり改善したりしていきたい。

問 これから必要と考えている施設はありますか。市庁舎の建て替えを行う予定はありますか。

答 六年後には在宅医療の方向に進む医療制度改革があります。それに対応した、保健・医療・福祉の拠点施設は必要と考えています。市庁舎の建て替えは今すぐには考えていません。

問 市民の皆さんに言いたいことはありますか。

答 しばらくは広い気持ちで見つめていただきたいと思います。

天谷前市長 退任あいさつ

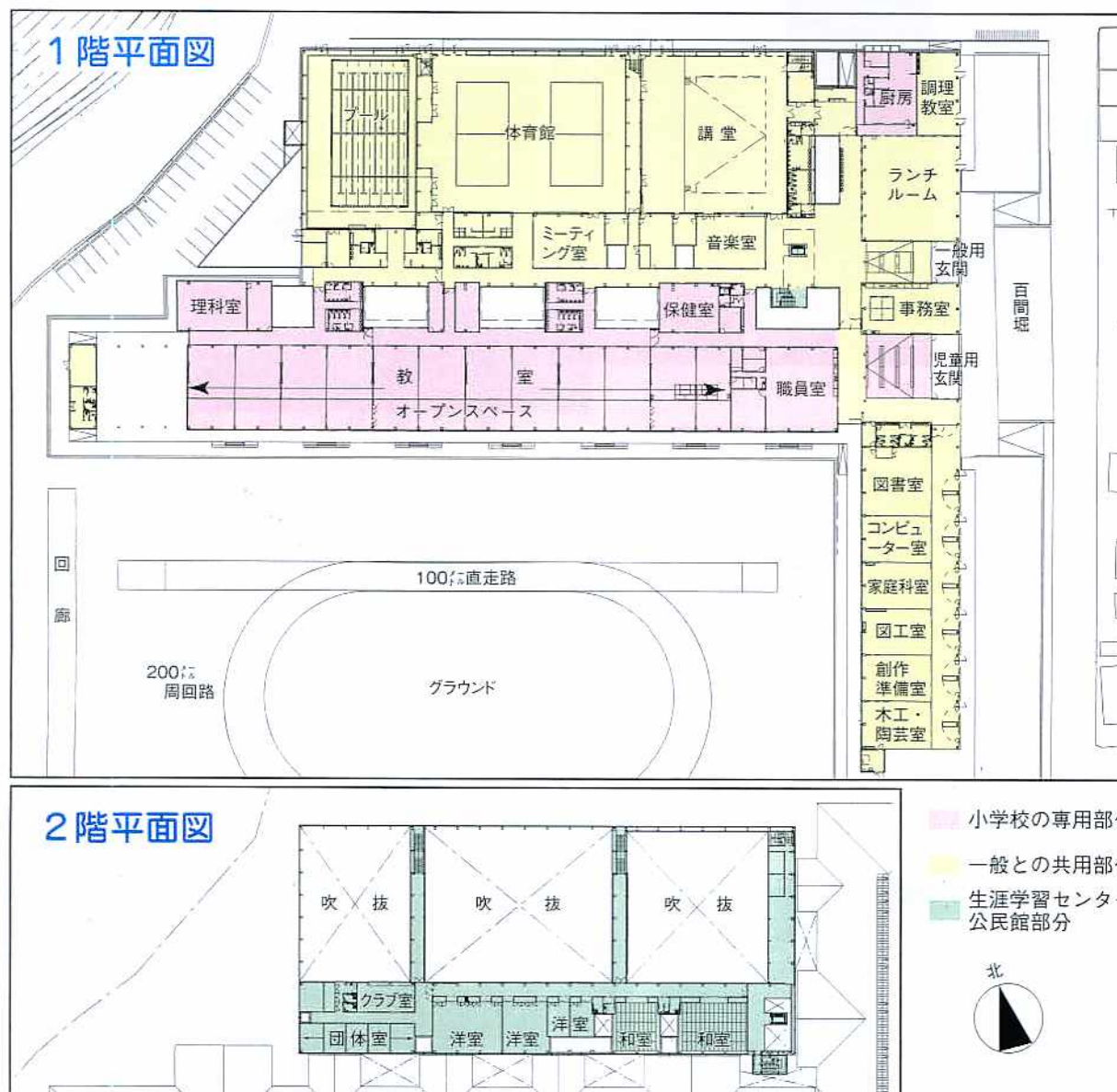
平成六年七月七日に市長に就任し、三期十二年の間、自然豊かで歴史文化伝統をもち、小さいながらも品格ある大野市の市長として職務に精励できたことは、大変光栄に思うと同時に市民の皆様から感謝申し上げます。

私は、「市民とともに高めあう市政」をモットーに、真摯に市民の声に耳を傾け、一つの時点も市民の目線で、市民の立場に立って行政運営に携わってきました。この間「力強く、やさしく、美しく」を基本理念として、市議会をはじめ、市民の皆さんに支えられ、ほぼ公約を果たせたものと思っております。

今後は、一市民として大野市の発展に尽力していく所存です。本当に十二年の長きにわたりご支援ご協力いただきましたこと心より感謝申し上げます。

学びの里 「めいりん」

8月7日から利用申し込み受け付け



利用申込・落成式・一般見学会

◆9月1日～12月末利用分申し込み受け付け

受付開始日 8月7日(日)～

受付時間 午前8時30分～午後5時15分
(土・日・祝日を除く)

申込方法 生涯学習センターにある申し込み書を提出。電話で仮予約することもできます

申込・問合せ先

生涯学習センター (☎65・5590)

◆落成式と一般見学会

関係者による落成式を8月24日(土)に開催します。また、8月26日(日)、27日(月)の両日、一般見学会を開催します。時間は午前9時～午後4時。どなたでもご覧いただけますので、ぜひ参加ください。

有終西小学校と大野公民館、生涯学習センターの機能を持つ複合施設「学びの里「めいりん」」が、9月から利用できるようになります。市では、小学校専用部分を除く大野公民館と生涯学習センターの利用申し込み受け付けを開始します。なお、利用申し込みは、生涯学習センターが一括して行います。

● 1 階プール（軽スポーツ室）・体育館・運動場・特別教室など

利用期間・施設名	利用者	利用区分	使用時間と料金		
			8:30～13:00	13:00～17:00	18:00～21:00
6月1日～9月30日 プール (6レーン)	個人	中学生以下	使用できません	100円	100円
		高校生以上	使用できません	200円	200円
	団体 (20人以上)	中学生以下	使用できません	2000円	2000円
		高校生以上	使用できません	4000円	4000円
利用期間・施設名	利用者	利用区分	使用時間と料金		
			8:30～12:30	12:30～17:30	17:30～21:30
10月1日～5月31日 軽スポーツ室 (588平方メートル)	個人	中学生以下	100円	100円	100円
		高校生以上	200円	200円	200円
	団体 (20人以上)	中学生以下	2000円	2000円	2000円
		高校生以上	4000円	4000円	4000円

※プールとして利用しない期間は、人工芝の軽スポーツ室として利用します

施設名	区分	使用時間と料金			
		8:30～12:30	12:30～17:30	17:30～21:30	8:30～21:30
体育館 (952平方メートル)	全面	800円	1200円	1600円	3000円
	半面	400円	600円	800円	1500円
運動場 (100メートル直走路 200メートル周回路)	全面	800円	1200円	400円	2000円
	半面	400円	600円	200円	1000円

教室・施設名		使用時間と料金			
		8:30～12:00	12:00～17:00	17:00～22:00	8:30～22:00
特別教室など	ランチルーム	1000円	1400円	2000円	3700円
	コンピューター室	1600円	2200円	3100円	5900円
	木工・陶芸室、図工室、家庭科室	500円	700円	1000円	2000円
	調理室	1000円	1400円	2000円	3700円
	音楽室	1300円	1800円	2500円	4800円
	講堂（ホール 収容人員300人）	4700円	6600円	9200円	1万7400円
	講堂（ステージ）	1600円	2200円	3100円	5900円
	音楽準備室（楽屋）	500円	700円	1000円	1900円

● 2 階和室・洋室・団体室

部屋・施設名		大きさ	使用人数 (目安)	使用時間と料金			
				8:30～12:00	12:00～17:00	17:00～22:00	8:30～22:00
和室	大	54畳	50人	1000円	1400円	2000円	3700円
	中	36畳	30人	600円	800円	1200円	2200円
洋室	大	106平方メートル	60人	1000円	1400円	2000円	3700円
	中	70平方メートル	40人	500円	700円	1000円	1900円
	小	24平方メートル	12人	200円	300円	400円	800円
団体室		20平方メートル	10人	200円	300円	400円	800円

(注) 学校と一般が共用する施設は、学校の授業や行事が優先となります

- ◆プールの一般開放は、夏休み期間中と土・日・祝日以外は午後6時～9時のみとなります
- ◆冷暖房を利用する場合、上記料金の5割を加算。超過した場合は超過料金の5割を加算した額が必要です
- ◆超過料金は、「特別教室など」は1時間当たりの定額、それ以外の施設は時間区分ごとの料金の合計です
- ◆講堂（ホール）は講堂（ステージ）を含む金額です
- ◆音楽室、講堂、音楽準備室を土・日・祝日に使用する場合、上記金額に加算割合を乗じた額が必要です
- ◆講堂内の照明特殊器具や音響特殊機器を使用する場合、別に使用料が必要です
- ◆入場料を徴収する場合、入場料の金額により上記金額に加算割合を乗じた額が必要です

平成17年度の決算まとまる

市の家計簿です

歳入

一般会計の歳入総額は197億7899万円、前年度と比べ36.2%の増となりました。

歳入のうち最も大きいのが地方交付税で、全体の26.3%を占めています。この地方交付税は、自主財源が乏しい自治体に対して国から交付されるものです。また、自主財源の中心である市民税や固定資産税などの市税は38億1273万円で、全体の19.3%でした。

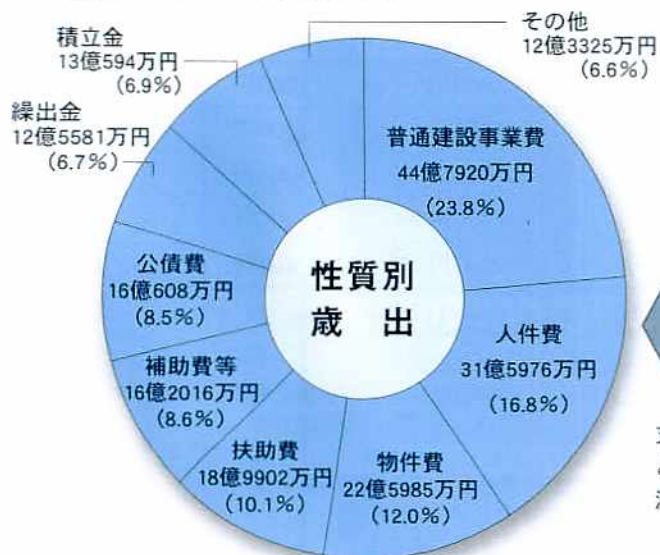
このほか市の借入金となる市債は39億4190万円。平成17年度末（一般会計）現在では154億5780万円となりました。

歳出

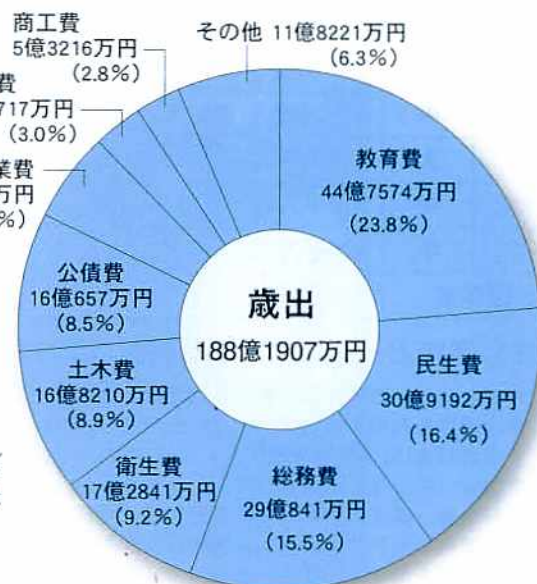
一般会計の歳出総額は188億1907万円、前年度と比べ34.6%の増となりました。

目的別決算では学びの里「めいりん」や和泉小中学校の建設による教育費や合併振興基金の積立による総務費が、性質別決算では人件費や普通建設事業費が大きな割合を占めました。

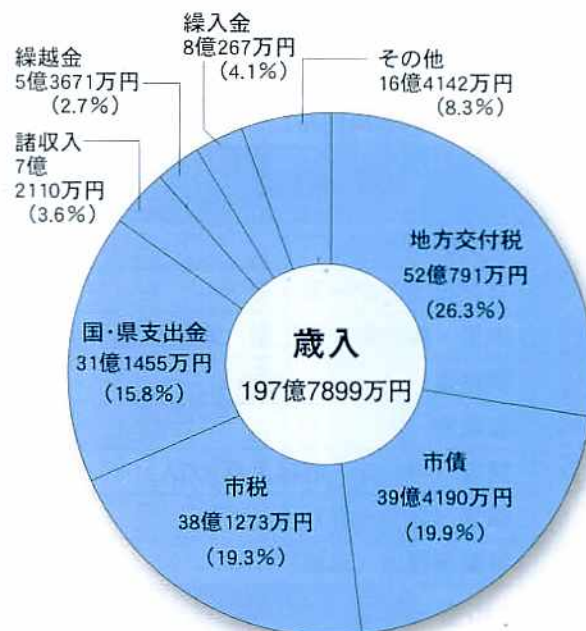
※平成17年度は前年度に比べ、歳入・歳出とも大幅に増えています。これは主に、平成17年11月7日に和泉村と合併したことによるものです



支出の性質ごとに分類した決算では



一般会計



平成17年度の会計決算がまとまりました。一人一人の暮らしと密接な関係のある「市の財政」。皆さんの納めた税金がどのように使われたのか、その概要をお知らせします。

特別会計

● 国民健康保険事業

歳入 34億 203万円
歳出 32億3005万円
差引 1億7198万円

● 老人保健事業

歳入 45億5152万円
歳出 45億1454万円
差引 3698万円

● 簡易水道事業

歳入 1億7343万円
歳出 1億5487万円
差引 1856万円

● 農業集落排水事業

歳入 7億7535万円
歳出 7億3979万円
差引 3556万円

● 下水道事業

歳入 12億2774万円
歳出 12億 589万円
差引 2185万円

● 介護保険事業

歳入 26億2229万円
歳出 25億5122万円
差引 7107万円

● 和泉診療所事業

歳入 4495万円
歳出 4495万円
差引 0円

企業会計

水道事業

収益的 収 支	収入	1億3480万円
	支出	1億3480万円
	差引	0万円
資本的 収 支	収入	7910万円
	支出	1億2137万円
	差引	△4227万円

(不足額は留保資金で補てん)

● 市税の内訳



● 主な建設事業の決算額

- ◆シビックセンター建設事業 (教育費)
.....25億8154万円
- ◆和泉小中学校施設整備事業 (教育費)
..... 4億7436万円
- ◆街なみ環境整備事業 (土木費)
..... 4867万円
- ◆フォレスト・コミュニティ総合整備事業 (農林水産業費)
..... 9392万円

歳出(188億1907万円)を市民一人当たりに換算すると

47万1988円

教育費 11万2253円

(教育・文化・スポーツの充実など)

民生費 7万7546円

(子育て支援や福祉の充実など)

総務費 7万2944円

(人事・財政など事務事業の運営)

衛生費 4万3349円

(医療・保健の充実、ごみ対策など)

土木費 4万2188円

(道路・住宅・公園の整備など)

公債費 4万293円

(市が借りたお金の返済など)

農林水産業費 2万6444円

(農業・林業・漁業の活性化など)

消防費 1万3974円

(消防、救急救命など)

商工費 1万3347円

(商工業や観光の振興など)

その他 2万9650円

(市議会の運営、労働者の福祉、災害の復旧など)

※金額は平成17年11月7日現在の人口(3万9872人)を基に算出



平成19年4月採用

市職員を募集します

◆一般職◆

採用予定人員 事務Ⅱ四人程度、社会福祉士Ⅱ一人程度
受験資格

【事務】高校卒業程度の学力があり、昭和五十四年四月二日から平成元年四月一日までに生まれた人

【社会福祉士】高校卒業程度の学力があり、昭和四十九年四月二日から平成元年四月一日までに生まれた人で、社会福祉士の資格を有するか平成十九年三月三十一日まで

に取得見込みの人
※日本国籍がなくても受験できます
試験日程

【一次】教養試験・適性検査Ⅱ九月十七日◎有終会館

【二次】作文試験・口述試験Ⅱ十月二十二日◎大野市役所

申込受付期間 八月二日◎～二十三日◎（当日消印有効）

申込書の請求方法 直接または郵便で請求。郵便の場合は封筒の表に「一般職（○○）試験申込書請求」と朱書きし、あて先を明記した返信用封筒と百二十円切手を添えて

送付

※カッコ内の○○には事務または社会福祉士と明記

申込方法 申込書に必要事項を明記の上、写真を張り直接持参または送付

申込書請求・申込・問合せ先 大野市役所総務課職員係 〒912-1866 大野市天神町1-1（☎66・1111内線241）

◆消防職◆

採用予定人員 消防吏員一人

受験資格 高校卒業程度の学力があり、昭和五十六年四月二日から平成元年四月一日までに生まれた人
※日本国籍を持つ人に限ります
試験日程

【一次】教養試験・適性検査Ⅱ九月十七日◎有終会館

【二次】作文試験・口述試験・基礎運動機能検査・健康診査Ⅱ十月十二日◎大野市役所

申込受付期間 八月二日◎～二十三日◎（当日消印有効）

申込書の請求方法 直接または郵便で請求。郵便の場合は封筒の表に



「消防職試験申込書請求」と朱書きし、あて先を明記した返信用封筒と百二十円切手を添えて送付

申込方法 申込書に必要事項を明記の上、写真を張り直接持参または送付

申込書請求・申込・問合せ先 大野市消防本部総務課 〒912-0084 大野市天神町7-14（☎66・0119）

人事異動（七月一日付）

七月一日付で、次のとおり人事異動を行いました。

部長級

▼教育委員会事務局局長庶務課長事務取扱・前幸雄

課長級

▼消防本部理事・大藤喜代治

課長補佐級

▼教育委員会庶務課課長補佐施設係長事務取扱・平瀬照夫

▼選挙管理委員会事務局次長・木戸口正和

地下水保全基金に協力を

市では平成十二年から、市民の共有財産といえる地下水の保全に向け「大野市地下水保全基金」を設置しています。この基金は主に、次の地下水保全活動に活用しています。

▼市民や市内の団体が行う地下水の保全に関する取り組みへの助成
▼上流地域での地下水かん養事業

基金は、趣旨に賛同される皆さんからの寄付金などを原資としています。地下水を守り、水と緑に恵まれた私たちのふるさとを将来の世代に引き継ぐため、皆さんのご協力をお願いします。

なお平成十七年度には、次の皆さんから基金への寄付をいただきました。ありがとうございます。

・まちなか建設業協議会様
・拾八日会様

・マツダ商事株式会社様

・越前信用金庫様

・野田佳江様

・ニチコン株式会社様

・有限会社南部酒造場様

・市職員共済会様

・株式会社フクイヤ様

問合せ先 生活環境課環境保全係
（☎66・1111内線462）



～大野市出身の指揮者 齊藤一郎を迎えて～

アポロ室内合奏団弦楽コンサート

期日 九月二十九日(金)

時間 午後六時三十分開場。七時開演

場所 学びの里「めいりん」

定員 三百人

入場料 無料(ただし一人一枚入場整理券が必要)

入場整理券の申込方法

市内在住または在学、在勤の人が対象です(申し込みは一人一回のみ。九月上旬の発送をもって発表にかえさせていただきます)。はがき、電話またはEメールに郵便番号・住所・氏名・電話番号・必要枚数(二枚まで)を明記し、次の要領で申し込みください。締め切りは八月二十日(日)

です。(はがきの場合は当日消印まで、Eメールの場合は到着分まで)

▼はがきの場合

「コンサート入場整理券希望」と

明記し送付

▼電話の場合

祝日を除く月曜から金曜日の午前九時から午後五時までに連絡

▼Eメールの場合

件名に「コンサート入場整理券希望」と明記

申込・問合せ先 教育委員会文化振

興室 〒912-8666大野市
天神町1-1 (☎66・1111内
線546) Eメール

bunkai@city.fukui-ono.lg.jp

ヘッドマーク作製

越美北線の早期全線復旧願う

平成十六年七月の福井豪雨で鉄橋が流され、一部区間で代行バスによる運転が続いているJR越美北線。一日も早い全線復旧と利用促進を願う、越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会では、ヘッドマークを作製し、六月二十九日に除幕式を行いました。

式典には乗る運動を進める会など関係者のほか、招待された春日保育園の四、五歳児三十一人を含む約五十人が参加しました。園児らは式典終了後、真新しいヘッドマークを興味深そうに眺めていました。

ヘッドマークは直径四十九センチのスチール製で、沿線の自然をイメージした緑地に、白と黄色で「明日へ走れ! 越美北線」と

書かれています。

沿線自治体などで構成する乗る運動を進める会では現在、越美北線に関心を持ってもらおうとフォトコンテストの作品を募集しています。応募条件など詳しくは事務局まで問い合わせください。

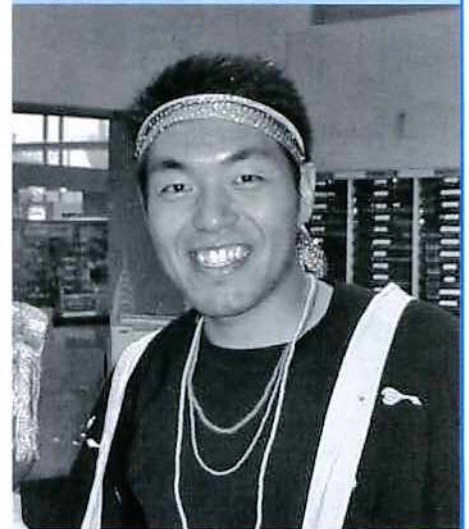
問合せ先 越美北線と乗合バスに乗る運動を進める会事務局(商工振興課内 ☎66・1111内線332)





てくてく リポート^②

～リポーターが
お伺いします～



リポーター

いしかわ かずえい
石川 和栄さん
(31歳 木本)

趣味はサルサと将棋。たくさんの出会いの中で、自分の道を歩んでいる。

好きな言葉：

Where there's a will,
there's a way.

今月のでくてくリポートは、大野市でヨサコイ踊りをやっている「CSポップスター」です。

皆さん、大人になってから踊ったことありますか？実は、そういう自分も昔は踊りつて全然興味の無い人でした。

「踊りつて何が楽しいんだろ」「人前で踊るなんて恥ずかしいな」「振り付けなんて覚えられないよ」。

そんな自分が、今では福井市のチームでヨサコイをやっています。福井市ではたくさんさんのチームがあり、フエニックス祭りに参加し、踊っています。

さて、ここ大野市ではどうでしょう？

CSポップスターは、大野市で唯一のヨサコイチームです。

では早速、代表の小林亜矢子さん

やメンバーの方にいろいろ聞いてみましょう。



小林 亜矢子さん

石川 全員で何人いるんですか？男の方はいますか？

小林 二十人ですね。男の人はいません。男の方がいいんですけどね。旗振りて男の方が欲しいんですけどね。どうですか旗振り？石川さんもお友達連れて一緒にどうですか？

石川 かちやまイツチヨライに参加するんですよ。今から練習して間に合います？

小林 全然大丈夫です。今年の服はチャイナドレスに太いパンツをはきますんで、結構かつこいいですよ。

石川 今年のチャイナドレスはどういう思いで作ったんですか？

小林 今年はヒップホップ系も入ったので、ルースっぽい感じを出したくて。また、今年横浜の中華街に行つた時に、ヨサコイの衣装みたいなのがあつて、そこでチャイナドレスのカタログを持ち帰ってみんなに見せたら、これいいんじゃないかなってことになって、決まりました。

石川 では次に質問で、メンバーに男性がいない状況は、どう思いま

す？『月刊ウララ』の情報によると、男性が三割女性が七割だそうです？

小林 大野の人は消極的なんですかね。ヨサコイつて、自分をガーンって出して、目立ちたいっていうじゃないですか。そういうのがないのかなって思います。それと、うちはスタジオがあつて、イメージで初心者ができるかなっていう不安もあるんじゃないですかね。男性もスタジオには行きにくいイメージがあるのではないのでしょうか。

石川 女性は、ヨサコイをどのようにとらえているのでしょうか？

小林 健康やダイエットとかきれいになりたいとか、あとストレス解消もあると思います。

石川 最後にこのチームの特徴みた

CSポップスターのメンバー

(取材日：5月23日)



興味のある方は、こちらへご連絡ください。代表 小林亜矢子さん (☎ 66・2701)

いなものがあつたら、教えてくだ
さい。
小林 今年は人数が少ない分、踊り
で攻めたいと思います。最初から
激しく動きたいと思います。

では次に、ヨサコイメンバー二
人にお話しを聞きたいと思います。
石川 どうしてヨサコイをしようと
思いましたか？
メンバーA 子育てが終わって自分
の時間が持てるようになり、その



男性の皆さん、女性メンバーは待っていますよお



時に、友達に誘われて勝山でヨサ
コイを踊ったのがきっかけです。
メンバーB 実は、やせたいためな
んです。

石川 男性がいらないんですけど、ど
う思いますか？

メンバーA 男性の動きは、目立つ
のでポイントになるのは大きい人
がいるといいと思います。ね、石
川さん！

メンバーB いたほうがいいです。
迫力や力強さが出ると思っから。

以上が取材内容でした。いろんな
思いがありましたね。皆さん、どう
でしたか？「CSポップスター」は、
皆さんが来るのを待っています。

リポーターのつぶやき



自分は、サルサとヨサコイをして
います。

昔の自分から想像すらできないこ
とをしているような気がします。

確かに、今までの人生で踊りをし
てこなかったし、また踊りに対して
なんらかの照れくささなどがあつた
と思います。それを生み出している
のが、もしかしたら大野市という風
土がそっさせているのかもしれない

ん。

確かに今まではしたことがなかつ
たし、自分が人生の中で踊るなんて
こと考えたこともなかったです。

しかしこれも思いました。ただ、
いままではたまたまやらなかっただ
けかも…と。

何かの物事について成人にもなれ
ば、頭で考えることはできると思い
ます。「難しいよ」「できるわけない
よ」「何が面白いの？」など、自分
には無縁の代物にみえても、はたし
て本当なのかなあ。

もしかしたら、事の本質は別にあ
るのかも？

今ある感情は、やり終えた後も同
じなのかな。

自分は踊ることで、人間の体と感
情がリンクしあうことを体験できま
した。それからというもの、とりあ
えずやってみてから判断するという
癖がついたように思います。

周りの意見や今までの生き方で判
断するのではなく、とりあえずやっ
てみて、自分の心で判断していく生
き方を学んだように思います。

もしかしたら、楽しい人生を生
きる鍵がすぐ近くにあるのではないで
しょうか。



教育のページ

アーティスト・イン・レジデンス

“文化の薫り高いまち”を目指す

芸術家が一定期間滞在し、地域の人たちと交流しながら創作活動を行う「アーティスト・イン・レジデンス」。

この事業は、芸術家との交流と作品の設置を通して、芸術を身近に感じられる機会を提供することで、自然に恵まれた美しい大野をより魅力あるまちにしようと、平成十三年度にスタートしました。大野アート・ウエーブ実行委員会に委託して、事業の基本計画作成に着手。その中でテーマを「水」に決定し、翌年度



トキノウロコⅡ・Ⅲ
(本願清水イトヨの里)



風 湿るの
(市図書館前)

交流しながら創作

平成十四年度から昨年度までに十一人の芸術家が市内に滞在し、創作活動を行いました。活動場所は当初、市街地から少し離れた空き倉庫を使

から芸術家の招待を始めました。



光水球子像 (J R越前大野駅前やすらぎ空間)

作品は市内に設置

芸術家は二、三週間の滞在中、滞在地域はもちろん市内各地を見学します。これは、テーマである「水」と市

用してきましたが、平成十六年度からは、一人でも多くの人に足を運んでもらおうと候補地を公募。芸術家自身もホームステイしながら創作を行うなど、地域との交流を積極的に進めてきました。

また、滞在中の活動の一環として近くの学校を訪問したり、地域の人たちと一緒に体験講座を開催したりする芸術家もいました。



●学校教育の話題から文化、スポーツ、生涯学習まで市内の教育情報をまとめて紹介します。大野市教育委員会 ☎0779・66・1111

過去の作品・作家名と設置場所(敬称略)

作 品 名	作家名	設置場所
樹ノ地球	坂井ヒロミ	市歴史博物館前
風 湿るの	栗山絵美子	市図書館前
町を掏う器	加藤 智恵	三番ポケットパーク
トドマルコトナク ヨドミナク	金井さつき	平成大野屋洋館
念仏球子像	松藤 孝一	武家屋敷旧内山家
トキノウロコⅡ・Ⅲ	岩本 宇司	本願清水イトヨの里
ヒカリノアメ	池亀はるみ	J R越前大野駅前やすらぎ空間
光水球子像	松藤 孝一	白山神社(下裾)
トキノウロコⅠ	岩本 宇司	現在未設置
CIRCLE(円環)	湊谷 源邦	
水の瞳	大森 悟	
1 (2004.10)	内山 知子	
透過 一水・天一	亀井 紀彦	

※作品名は市役所近くに設置してあるものから順に表記しています。作品の中には、展示期間が限られているものや設置場所の都合などの理由から、常設できていないものがあります

内のイメージを融合させ、彫刻やガラス、造形などさまざまなジャンルの作品に仕上げるためです。地域の人たちと交流し、自分が感じた、大野市のイメージが作品として表現されていきます。

平成十四年度に訪れた造形作家の岩本宇司さんは「トキノウロコ」という作品を制作し、本願清水イトヨの里などに設置しました。翌十五年に訪れた彫刻・ガラス作家、松藤孝一さんの作品「光水球子像」はJ R越前大野駅前やすらぎ空間に、十八年に訪れた

今年度の招待作家
宮崎 靖子さん
(三重県出身)

名古屋芸術大学
美術学修士課程修了



学校の廃材をテーマとしたレジデンスの内容に、とても深い興味を持ち応募しました。これまで4回ほど大野市を訪問し、緑あふれる美しい場所という印象を持っています。特に水がきれい、初めて訪れた時に触れた冷たい水の感触を今でも思い出します。作品は小学校の思い出をとどめる造形物として、床を利用した作品制作を考えています。滞在期間中、小学校にまつわるおもしろ話や伝説、大野市独特のおもしろい場所などがあればぜひ教えてほしいと思いますので、よろしくお願いします。

五回目となる今回は、九月に「学びの里「めいりん」」内へ移転する有終西小学校の廃材を利用した作品の制作に取り組みます。

今年は1人招待

彫刻作家栗山絵美子さんの作品「風 湿るの」は市図書館前に設置してあります。そのほかの作品も、平成大野屋や二番ポケットパークなどに設置してあり、いつでも見ることが出来ます。作家の気持ちを考えながら、見て回ってはいかがでしょうか。

終選考に残った三人には実際に大野を見てアイデアを出してもらい、最終的に一人を選考しました」と実行委員長の常見宣勝さん。

今年度の芸術家は三重県出身でガラス・造形作家の宮崎靖子さん。八月中旬に一度大野市を訪れて、作品に使用する廃材を選び、その後創作活動を行う予定です。

滞在期間や活動場所など詳しくは、教育委員会文化振興室まで問い合わせください。また実行委員会のホームページで、事業の紹介をしていますので、ぜひご覧ください。

問合せ先 教育委員会文化振興室（☎66・1111内線546）

※実行委員会のホームページ <http://artwave.info/>

地場産物活用した学校給食

有終東小の取り組みを通して①

有終東小学校は今年度、文部科学省が進める「地域に根ざした学校給食推進事業」の指定を受け、地場産物を活用した学校給食を推進するためさまざまな取り組みを行っています。

今回から三回にわたり有終東小の食教育活動をレポートします。一回目は事業への学校の意気込みを紹介します。

方向性と3つの目標

まず校内の研究体制として保健主事や給食主任、調理師などで組織する食教育推進委員会と、その委員会メンバーに生産者とPTA学年委員、学校ボランティアを含めた検討会を立ち上げました。その中で取り組むべき方向性と目標を次のとおり定めました。



←市内の豆腐工場を見学する有終東小学校2年生の児童53人。全員が初めて見る豆腐作りに興味津々。中には「食べたい」と漏らす子も。

【方向性】

地場産物を教材として活用し、学校での取り組みを保護者や生産者に普及啓発する

【目標】

- ▼「食」に対する正しい知識を身に付ける
- ▼生産者の苦労や自然の恵みへの感謝の心を育てる
- ▼地場産物や郷土料理に触れることで、守っていくこととする態度を養う

2年生を中心に

さらに低学年（特に2年生）を中心に、体験活動や収穫祭

などを行っています。浦田教頭先生は「これまで三、四年生の社会科や五、六年生の家庭科の授業の中で食に関する取り組みを行ってきました。入学したばかりの一年生はほかの授業との関連もあり、今回は2年生を中心に取り組みことにしました。子供たちが単に出されたものを食べるだけでなく、作られる過程を知り給食や家庭での食事の時に何かを感じてもらえれば」と話してくれました。

次回は地場産物が子供たちに与える影響を紹介します。

市民のページ

●あなたも紙面に参加しませんか。希望する人は、情報広報課広報広聴係まで
☎0779・66・1111（内線441）

「人の輪と心のきずなを
つなぎ続けたい」



平家踊り保存会

ぐるーぷ登場

奥越地方を襲った昭和四十年九月の風水害で被害を受けた昭和四十一年に廃村となった旧西谷村集原。その集原で旧正月と後正月、お盆に古くから踊り継いできた「平家踊り」を後世に伝えようと活動しているのが保存会のメンバーです。

平家踊りは昔、源氏との戦に敗れ、平家平に隠れ住んでいた平家の落ち武者が都をしのんで踊っていたものを村人が習ったとされる踊りです。昭和三十七年に県の無形民俗文化財として登録され、保存会のメンバーを中心に伝統を受け継いでいます。

「平家踊りはもともと太鼓踊りと呼ばれていて、首から掛けた太鼓の音に合わせ男女が掛け合い歌い踊ります。百種類以上ある歌の中には都を思う気持ちを歌ったものや、労働、恋に関する歌などもあり、しっとりとして優雅な歌詞や踊りが特徴です。先祖代々、数百年も前から伝わる財産をこでなくしてはならない、廃村後に各地へ散った人

たちと、踊りを通じて人の輪と心のきずなをつないでおきたいという思いから会を結成しました」と会長の山崎博さん。

保存会では月一回、文化会館で練習していて、県内外の文化祭などで踊りを披露しています。昨年十月に開催された国民文化祭にも参加。そのほかにも集原出身者と定期的に交流会を開催するなど活動を続けています。結成三十周年には記念誌を発刊し、映像やCDに踊りを記録しました。

「廃村になるまで、この踊りは村中の人たちが道場に集まって一番いい着物で着飾って踊っていました。旧正月には雪の中を泳ぐようにして踊っていましたね。当時の最大の楽しみでしたから、朝から太鼓の音を聞くとうきうきとした気分になりました」「子や孫にも参加してもらって、平家踊りが今後も継承されればうれしいですね」とメンバーの皆さん。

離村四十年を迎えた今年、平家平で草刈り作業や自然探



求観察会などの活動を行っている「平家平を愛する会」の呼び掛けで、八月十五日に地元集原で平家踊りを披露することになりました。メンバーの一人は「久しぶりにみんなが集まって、ふるさとで踊れるので、今からとても楽しみです」と語ってくれました。

保存会では一緒に踊り、継承してくれるメンバーを広く募集しています。詳しくは山崎さん（☎65・6385）まで問い合わせください。



長谷川 あい子さん (76歳・本町)

大野市老人クラブ連合会(市老連)女性部長を務める長谷川さんは、緊急連絡先やかかりつけの病院が書いてあるカード、着替えなどを一まとめにして入れる「ゆうあい袋」の発案者です。

——作ったきっかけや苦労した点は
新潟県中越地震でたくさんの人が被害にあった

ゆうあい袋を発案

「もしものときにも安心を」

こんにちは

ことを知り、自分も含めて高齢者が災害や病気などの緊急時に何か役に立つものはないかと考えました。平成17年の春に緊急時に持って歩ける袋を作ったとは思いつき、救急救命士に相談して袋に何を入れるか決めました。温かみが伝わる手縫いにしたかったので、日ごろ一人暮らし老人宅を訪問し声掛けを行っている老人家庭相談員に協力してもらい、全員で作りました。

——配ってみて反応は

作った袋は、老人クラブに所属する人の中でも、特に不安の多い80歳以上の一人暮らしの人に無料で配布しました。もしものときにも安心だとか、老人家庭相談員の皆さんに見守られて心強いという言葉をいただきました。中にはなるべくゆうあい袋を使わないようにがんばりますとおっしゃった人もいましたね。

——賞を受賞されたそうですね

財団法人長寿社会開発センター理事長賞を受賞しました。市老連女性部の活動が認められた結果だと思い、うれしく思っています。これからも高齢者の皆さんが安心して暮らしていけるお手伝いができればと思います。

読書のススメ

おじいさんが
かぶを
うえました



『おじいさんが
かぶを
うえました』

福音館書店刊

今月は、2006年3月号で発刊50年を迎えた月刊物語絵本『こどものとも』を記念して出版された本を紹介します。こどものともでは、50年の間に800冊の絵本が出版され、現在も数多くの絵本が長く読み継がれています。

「たくさんの絵本」「絵本、さまざまな軌跡」「絵本誕生のひみつ」の章に分け、携わった作家のインタビューや、絵本の50年の歩みを紹介しています。最後には、すべての作品の表紙とあらすじが掲載されています。お父さん、お母さんの思い出の一冊も見つかると思います。親子でお楽しみください。

新着図書

【一般小説】

蒼い道(小澤征良) 魔夢十夜(小森健太郎) 比丘尼茶碗(澤田ふじ子) さくら草(永井するみ) 名将佐竹義宣(南原幹夫) 一応の推定(広川純)

【ノンフィクション】

健康長寿社会を支える保健・医療・福祉(吉本光一) 福井県における高齢社会の課題と展望(福井県立大学健康長寿研究推進機構編) 恋する和文様(藤依里子) すつと書きたかった親への手紙(根岸康雄) 死体は切なく語る(上野正彦) 走ろうぜ、マーシ(馳星周)

【児童図書】

すうりマメ(深石隆司) すき(谷川俊太郎) 今野もんじろう(いわむらかずお) トム・チット・トット(ジエイコブス) クロー力博士の発明(エルサ・ベスコフ)

【絵本】

あじのひらき(井上洋介) ももんちゃんぽっぽー(とよたかずひこ) ひまわり(和歌山静子) 鳥の巣いろいろ(鈴木まもる) やったね! へんてこライオン(長新太) ベンジーとおうむのテイル(マーガレット・ブロイ・グレアム) その他二百七十五冊入りました。



お知らせ



8月25日(金)～27日(日) 市美展を開催

第27回大野市美術展

日程 8月25日(金)～27日(日)
時間
25日午前9時30分～午後8時
26日午前9時～午後8時
27日午前9時～午後4時
※表彰式は27日午後3時
場所 有終会館
部門 絵画・造形・彫塑・工芸、書道、写真の5部門
入場料 無料
問合せ先 教育委員会文化振興室(☎66・1111内線547)

市営住宅の入居者募集

都市整備課

●西里団地(1戸)

規格 3K風呂無・トイレ有
家賃 月額6600円～1万2000円

●東二番町家住宅(1戸)

規格 2LDK(風呂・トイレ有)
家賃 月額5万4700円～6万5000円

資格 一定の収入基準を満たしており同居の親族を有する人
申込・問合せ先 都市整備課
住宅課地係(☎66・1111内線356)

B&G水泳大会

参加者を募集

B&G海洋センター

日時 9月3日(日)午前9時～
場所 B&G海洋センター
対象 小学生
種目 自由型・平泳ぎ・背泳ぎ・バタフライ・板キック
参加料 500円(保険料)
申込締切日 8月22日(金)
申込・問合せ先 B&G海洋センター(☎64・1311)

テーマは「健康づくり」 キャッチフレーズ募集

保健衛生課

平成19年度の「健康づくりキャッチフレーズ」を募集します。リズムカルなものであれば俳句・短歌調などの制限はありません。

テーマ 運動、たばこ、歯、食事、休養、こころ

応募方法 テーマにちなんだキャッチフレーズ・住所・氏名を明記し、直接持参または送付、ファクスで

※応募は1人3点まで
応募締切日 9月15日(金)
その他 優秀作品は「広報おおの」などで紹介し、記念品を贈呈

応募・問合せ先 保健衛生課
〒912-0061 大野市
篠原117-6-1(☎65・7333 内線65・0900)

NHKラジオ体操 生放送を実施

スポーツ課

NHKラジオ体操の生放送が大野市で実施されます。事

おおのそばまつり2006開催

そば産地「大野」のイメージアップと産地確立を図るため「おおのそばまつり2006」を開催します。

●そば打ち体験

対象 1組3人まで(小学生以下は保護者同伴)
定員 10組 午前10時～5組、午後2時～5組
参加料 1組1000円(当日持参してください)
申込締切日 8月11日(金)
その他 打ったそば(約6人前)は持ち帰りできます

●手打ちおろしそば対面販売

内容 そば打ちグループによる対面販売
その他 前売り券(3食1000円)はJAテラル越前、スターランドさかだに、奥越農林総合事務所、公民館、農政課で販売

●とれたてふくい市の「特産品販売コーナー」

内容 有機野菜や米パン、マイタケほか、農作物加工品
申込・問合せ先 農政課農業振興係(☎66・1111内線315)

8月20日(日)

午前10時～午後3時
有終会館



前申し込みは必要ありません。皆さんの参加をお待ちしています。
日時 8月22日(日)午前5時30分集合
場所 市民グラウンド(雨天の場合は有終会館)

持ち物 運動できる服装(雨天時は内ズックを持参してください)
問合せ先 教育委員会スポーツ課(☎66・1111内線531)

●大野市役所・大野市教育委員会 ☎0779・66・1111
住所 〒912-0866 福井県大野市天神町1-1

農作物や森林

鳥獣害から守ろう

近年、イノシシやカラス、サル、シカなどによる農作物や森林への被害が増加しています。特に、農作物の収穫時期に被害が多発していますので、ネットやさくなどで早めに防除対策をしましょう。

また、田んぼや畑などに収穫物を残したままにすると、野生鳥獣の餌づけにつながります。残さないようにしましょう。

防除対策の方法や有害鳥獣の駆除など、詳しくは市役所の各担当まで相談ください。

問合せ先

- 農作物の防除対策 農政課農業振興係 (☎66・1111内線318)
- 森林被害や有害鳥獣の駆除 林野耕地課林政係 (☎66・1111内線324)

国民年金

社会保険庁では、年金に関する相談を電話で受ける「ねんきんダイヤル」のサービスを始めました。受け付け時間は土・日・祝日を除く午前8時30分～午後5時です。通話料金は一般の固定電話の場合、市内通話料金で利用できます。

【年金の請求などの相談】

☎0570・05・1165

【年金を受けている人の相談】

☎0570・07・1165

※PHS、ひかり電話などのIP電話や電話機の設定によっては利用できない場合があります。その場合はほかの電話でかけ直すか、福井社会保険事務所に問い合わせください

問合せ先 福井社会保険事務所
(☎0776・23・1002)

市民のうごき

	7月1日現在	前	月	比
世帯数	12,284世帯			9世帯
人口	39,483人			-26人
内 男	18,854人			-5人
女	20,629人			-21人
6月中の異動	転入 61人 転出 81人	出生 29人 死亡 35人		

「成人式」実行委員を募集



平成19年1月7日(日)に開催予定の「平成19年成人式」市では、成人式を盛り上げてくれる実行委員を募集しています。自分たちのアイデアを生かしてみませんか。

資格 昭和61年4月2日(昭和62年4月1日生まれ)の人

応募方法 電話かEメールで※Eメールの場合は住所・氏名・性別・生年月日・電話番号を明記

人権問題に関するトラブルや、行政への苦情について人権擁護委員・行政相談委員が相談を受け付けています。相談は無料で、秘密は固く守られます。

相談日時 毎月第1・3木曜 午後1時30分～3時30分

場所 天神館(大野市社会福祉協議会隣)

人権擁護委員(敬称略)

人権相談・行政相談 各委員を紹介しします

企画課

番号を明記
応募・問合せ先 教育委員会
社会教育課(☎66・1111内線543)
Eメール
sakaki@city.fukui-onlg.jp

多田正則(伏石16-6 ☎67・1491)
堂東昭子(中野46-41 ☎66・3710)
松田八重子(城町7-4 ☎66・5534)
新屋芳江(朝日18-37 ☎78・2402)
廣瀬内昌(蔵生22-40 ☎65・4024)
神田泰淳(今井15-13 ☎64・1104)
萩原勢子(泉町8-13 ☎66・3247)
表秀信(朝日18-25 ☎78・2185)

行政相談委員(敬称略)
末永喜美代(川合16-2 ☎78・2171)
吉田とみ子(本町3-1 ☎66・3261)
三宅高(天神町7-4 ☎65)

古雑誌の無料提供

図書館

・0584)
なお任期満了により、松田まつ枝氏(要町1-14)、上田輝司氏(森政領家4-4)、古川茂雄氏(下大納4-5)は6月末で人権擁護委員を退任されました。

問合せ先 企画課市民協働係
(☎66・1111内線431)

平成17年1月～12月号の雑誌の一部を無料で提供します。

日時 8月11日(金)午前10時～午後6時
12日(土)午前10時～午後6時
13日(日)午前9時～午後5時

※4力月分ずつ、3日間に分けて実施

浴衣の貸し出し 申し込み受け付け

城まつり実行委員会

場所 図書館
問合せ先 図書館(☎65・5500)

おのの城まつりに浴衣で参加しませんか。現在、浴衣の貸し出し申し込みを受け付け中。数に限りがありますので、早めに申し込みください。

なお、無料で着付けも行います。

貸出期日 8月15日(金)、16日(土)

※(2日間)

貸出料 1日1000円(クリーニング代)

申込・問合せ先 おのの城まつり実行委員会事務局(商工会議所内 ☎66・1230)



代理営業でセミナー

大野産製品の販路拡大を図るためセールスレップ（代理営業）の活用法などを学ぶセミナーが6月23日、有終会館で開催されました。メーカーと販売先を結ぶセールスレップの役割に、参加者は高い関心を示していました。

保護司会が啓発活動

犯罪のない明るい社会を目指し大野地区保護司会の会員9人が、市内量販店などで啓発活動を行いました。買い物客に啓発チラシとティッシュを配りながら、薬物の乱用や犯罪、非行の防止を訴えていました。



平家平でブナの苗植える

「平家平を愛する会」が取り組むオウレン畑の雑草取りやブナ苗の植栽イベントが7月9日、平家平で行われました。会のメンバーのほか、作業ボランティアなど総勢約30人が参加。元気な森づくりのために3年をかけて、平家平で500本の苗を育てていく予定です。

少年の主張も熱心に聞く

社会が一丸となって青少年に対する理解と関心を深めようと健全育成推進大会が6月24日、有終会館で開催されました。学校や家族への思いを語った少年の主張に、約270人の市民は熱心に耳を傾けていました。



話題のひろば



幼稚園で生演奏

市内在住のバイオリンとファゴットの演奏家2人で結成する「Kiitos (キートス)」。そのキートスが6月28日、旭幼稚園を訪問し演奏しました。園児や保護者に音楽の楽しさに触れてもらおうと企画されたもので、園児たちは知っている曲が演奏されると手拍子をしながら口ずさんでいました。

世界のトゲウオ標本展示

世界中に生息するイトヨの仲間「トゲウオ」の標本展示と、県が選定したおいしい水のパネル展が7月14日から本願清水イトヨの里で始まりました。この企画展は8月31日まで開催されています。



市総体で上庄が総合優勝

49回目を迎えた市民総合体育大会の夏季大会が6月11日と25日に開催されました。今回は合併後初めての大会で和泉地区約40人を含む1200人以上が参加。2月に開催された冬季大会を合わせた総合では上庄地区が優勝しました。

本番さながら水防訓練

6月25日、真名川の堤防が決壊する恐れがあるとの想定で水防訓練が行われました。消防団や市赤十字奉仕団の団員など約190人が参加。土のう作りや非常食を作る炊き出し訓練が行われました。



炊き出し訓練

表紙のことは

七夕を間近に控えた7月4日、本願清水イトヨの里で開成保育園の園児による七夕飾りの贈呈とイトヨ稚魚の放流が行われました。4、5歳児36人が、ほぼ毎日園外保育として利用しているイトヨの里を訪れ「いつも遊ばせてくれてありがとう」などと書かれた短冊を笹につるした七夕飾りを贈呈。その後、イトヨの稚魚が入った容器をみんなで持って「イトヨの赤ちゃん、えさをいっぱい食べて大きくなってね」を声を掛けながら観察池に放ちました。今回放流したのは生後3カ月のイトヨ約300匹で体長2、3センチ。イトヨの里では昨年、イトヨがサギに捕られ、生息数が約1000匹まで激減しましたが、現在繁殖が進み、来春には元の約6000匹に回復する見込みだそうです。

編集後記

岡田市長が7月7日に初登庁しました。登庁後、市職員を前に行った訓話で「地方の独自性と自主性が将来の自治体運営を左右する時代、“やればできる”という強い意志を持って、仲間を信じ仕事に取り組んでほしい」と叱咤(した)激励。行政の広報担当者として、岡田市政の取り組みや方向性を的確に把握し、スピーディーに情報発信していかなければと気持ちを新たにしました。(林)

いずみ探訪



このコーナーでは、和泉地区の観光スポットや、名所・旧跡などを紹介します。



【概要】

天狗岩ファミリーパークではバードウォッチングや昆虫採集のほか、清らかな溪流での魚釣りや水遊びなども楽しめます。九頭竜川の支流石徹白川上流には、天狗岩の名前の由来となった天狗の鼻のように長く突き出た奇岩があります。野趣あふれる自然の景観が魅力的なキャンプ場には、キャビンが9棟あり、キッチン、トイレ、シャワー、寝具が完備されていて大人から子供まで気軽にアウトドアライフを楽しめます。キャビンは1棟4人用が1泊1万2000円で利用でき、午前10時から午後3時までは3500円で2時間の休憩ができます。

【交通アクセス】

J R・バス利用	J R九頭竜湖駅から市営バス前坂線で「後野」下車徒歩1分
自動車利用	市街地から約45分。国道158号から一般県道白山中居神社朝日線を進む

天狗岩ファミリーパーク (後野) ☎ 78・2266

だが、今や失われつつある▼なによりも、大野井が懐かしい。使い慣れ親しんだ言葉・用語は、比較的にナマリ少なくアクセントも程よく語調が優しい。いかにグローバル化でも、次第に消えつつあるそれは保持して受け継がねばと思う。母国語を失った国は滅びるという例もある▼この年も半ばを過ぎた。結局、元気がなかるうが、閉塞感のあるなしにかかわらず、これから難題山積の新地方分権時代へ進行する。とまれ新市政へ第一歩だ。(武藤)



サッカーW杯ドイツ大会一次リーグの狂熱で沸き立つなか、任期満了に伴う大野市長戦は行われた。結果、岡田高太